### schema

出力時に適用するログスキーマを指定します。

#### 構文

schema log\_schema\_code

パラメータ

**log\_schema\_code**

ログスキーマ識別子

#### 説明

このコマンドは、入力データのフィールド名を表示名に変換し、ログスキーマで設定されたフィールド順に列を表示します。本コマンドはコントロールノードでのみ使用可能です。

コントロールノードでこのコマンドを実行すると、ログプレッソ・クエリプランナーは本コマンドを[rename](https://docs.logpresso.comnull)コマンドおよび[fields](https://docs.logpresso.comnull)または[order](https://docs.logpresso.comnull)コマンドの組み合わせに変換し、データノードで実行します。

#### 使用例

FW\_PALOALTOテーブルに対して、直近1時間に記録されたデータにPalo Alto Networks NGFWトラフィックログスキーマ（paloalto-ngfw-traffic）を適用して出力する例

table duration=1h \*:FW\_PALOALTO | schema paloalto-ngfw-traffic